English Abstract (Attached)

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平4-306057

(43)公開日 平成4年(1992)10月28日

| (51) Int.Cl. ⁵ | | 識別記号 | Ļ | 庁内整理番号 | FI | 技術表示箇所 |
|---------------------------|------|------|---|---------|----|--------|
| H 0 4 N | 1/04 | 106 | Z | 7251-5C | | |
| G 0 6 K | 7/00 | | U | 8945-5L | | |

審査請求 未請求 請求項の数1(全 4 頁)

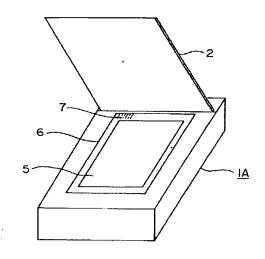
| (21)出顧番号 | 特願 平3-70201 | (71)出顧人 | 000006013 三菱電機株式会社 |
|----------|--------------------|---------|---|
| (22) 出願日 | 平成3年(1991)4月3日 | (72)発明者 | 東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 古賀 英敏 福山市緑町1番8号 三菱電機株式会社福 |
| | | (74)代理人 | 山製作所内 |

(54) 【発明の名称】 スキヤナ装置

(57) 【要約】

【構成】あらかじめ制御情報に対応するパーコードが印刷された読取原稿台紙6が多数用意されている。これらの中から、対象となる原稿5の内容、プリンタ等の出力デバイスの種類などに応じて適切な読取原稿台紙6が選択される。制御情報には、読取範囲を示す位置情報、出力デバイスに対応した解像度情報、ローテーション情報などが含まれている。スキャナ装置1Aの読取面にセットされた読取原稿台紙6のパーコード7が読取へッドにより読み取られる。読み取ったパーコードより制御情報が解析される。そして、制御情報に基づいて駆動モータにより読取へッドの動作が制御される。例えば、位置情報が読取面の所定の範囲を示している場合には駆動モータにより読取へッドの走査範囲が前記所定の範囲に制御される。

【効果】各種の読取条件を簡単にセットでき、操作性を 向上することができる。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 バーコードを含む読取原稿台紙、この読 取原稿台紙と原稿とが重ねられた状態から前記パーコー ド及び前記原稿の内容を読み取る読取ヘッド、並びに前 記パーコードが表す制御情報に基づいて前記読取ヘッド の動作を制御する制御手段を備えたことを特徴とするス キャナ装置。

【発明の詳細な説明】

[0 0 0 1]

【産業上の利用分野】この発明は、イメージなどを読み 10 取りカラープリンタ、ホストコンピュータ等に伝送する スキャナ装置に関するものである。

[0002]

【従来の技術】従来例の構成を図6を参照しながら説明 する。図6は、従来のスキャナ装置を示す斜視図であ

【0003】図6において、1はスキャナ装置、2はス キャナ装置1の上面のカバー、3は設定スイッチ、4は LCDなどの表示器、5は原稿を示す。

【0004】つぎに、前述した従来例の動作を説明す る。まず、読み取りの対象である原稿5をスキャナ装置 1の読取面に置きカパー2を下ろす。つづいて、読取条 件を設定する。例えば、設定スイッチ3により読取範囲 である位置情報を設定し、表示器4に位置情報を表示さ せて内容を確認する。位置情報の設定が誤っている場合 は、再び設定スイッチ3により正しい位置情報を設定す る。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】上述したような従来の スキャナ装置では、対象となる原稿5に応じてその都度 30 示す位置情報、出力デバイスに対応した解像度情報、ロ 読取条件を設定スイッチ3により設定していたので、操 作が煩雑であるという問題点があった。また、読取条件 の範囲が限られているという問題点があった。

【0006】この発明は、前述した問題点を解決するた めになされたもので、操作性を向上することができるス キャナ装置を得ることを目的とする。

[0007]

【課題を解決するための手段】この発明に係るスキャナ 装置は、次に掲げる手段を備えたものである。

- 〔1〕 バーコードを含む読取原稿台紙。
- この読取原稿台紙と原稿とが重ねられた状態か (2) ら前記パーコード及び前記原稿の内容を読み取る読取へ ッド。
- 前記パーコードが表す制御情報に基づいて前記 [3] 読取ヘッドの動作を制御する制御手段。

[8000]

【作用】この発明においては、読取ヘッドによって、バ ーコードを含む読取原稿台紙と原稿とが重ねられた状態 から、前記パーコード及び前記原稿の内容が読み取られ

2 御情報に基づいて前記読取ヘッドの動作が制御される。 [0009]

【実施例】実施例1. この発明の実施例1の構成を図 1、図2、図3及び図4を参照しながら説明する。図1 はこの発明の実施例1を示す斜視図である。

【0010】図1において、1Aはスキャナ装置、2は スキャナ装置1Aの上面のカバー、5は原稿、6は読取 原稿台紙、7は読取原稿台紙6の上端に印刷されたバー コードを示す。

【0011】また、図2はこの発明の実施例1を示す例 面図である。図2において、8はCCDイメージセンサ などの読取ヘッド、9はこの読取ヘッド8を移動させる 駆動モータ、10はCPU等を含む制御基板である。

【0012】図3はこの発明の実施例1とカラープリン タ12を示すプロック図であり、両者の I / F が外部ケー ブル11により相互に接続されている。

【0013】図4はこの発明の実施例1の読取原稿台紙 6を示す正面図であり、右上端にパーコード7があらか じめ印刷されている。なお、この読取原稿台紙6は周り 20 の枠だけで構成されており、紙や化学製品などから作ら れた薄板状のものである。

【0014】つぎに、前述した実施例1の動作を図5を 参照しながら説明する。図5は、この発明の実施例1の 動作を示すフローチャートである。

【0015】まず、あらかじめ制御情報に対応するバー コードが印刷された読取原稿台紙6が多数用意されてい る。これらの中から、対象となる原稿5の内容、プリン 夕等の出力デバイスの種類などに応じて適切な読取原稿 台紙6が選択される。なお、制御情報には、読取範囲を ーテーション情報などが含まれている。

【0016】ステップ20において、スキャナ装置1Aの 読取面にセットされた読取原稿台紙6のパーコード7が 読取ヘッド8により読み取られる。

【0017】ステップ21において、読み取ったバーコー ドより制御情報が解析される。

【0018】ステップ22において、制御情報に基づいて 駆動モータ9により読取ヘッド8の動作が制御される。 例えば、位置情報が読取面の所定の範囲を示している場 40 合には駆動モータ9により読取ヘッド8の走査範囲が所 定の範囲に制御される。

【0019】以下、図示していないステップにおいては 制御情報に基づいて各種の制御が行われ、通常の読取シ ーケンスに入る。例えば、図3に示すように、ローテー ション情報が外部ケーブル11を通じてカラープリンタ12 へ伝送される。

【0020】この発明の実施例1は、前述したように、 スキャナ装置1Aに対する読取の制御を示すパーコード 7があらかじめ印刷された読取原稿台紙6と、原稿5と る。また、制御手段によって、前記パーコードが表す制 50 が重ねてセットされ、最初にパーコード?が読み取られ ?

て装置が自動的に制御されるので、各種の読取条件を簡単にセットでき、操作性を向上することができるという効果を奏する。また、設定スイッチ及び表示器が不要になるので、装置がシンプルになり安価できるという効果を奏する。

【0021】実施例2. なお、前述した実施例1では直接、パーコード7を読取原稿台紙6に印刷していたが、各種のパーコード7をあらかじめ別紙のラベルに印刷しておき、適当なラベルを選択して読取原稿台紙6に貼付しても同様の動作を期待できる。この場合は、読取原稿台紙6は1枚でよいことになる。

【0022】実施例3. また、前述した実施例1ではバーコード7が読取原稿台紙6の右上端に印刷されているが、バーコード7の位置は読取原稿台紙6の他の部分でもよいことはもちろんである。

[0023]

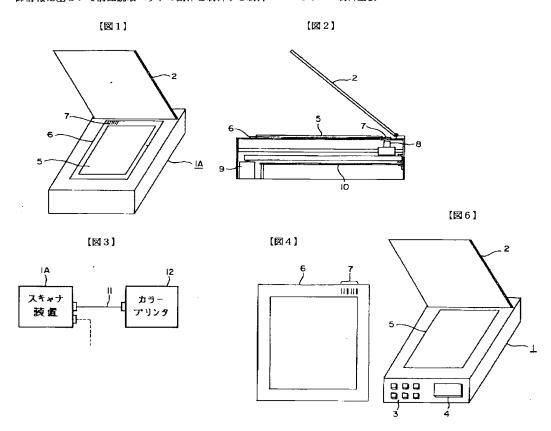
【発明の効果】この発明は、以上説明したとおり、バーコードを含む読取原稿台紙と、この読取原稿台紙と原稿とが重ねられた状態から前記パーコード及び前記原稿の内容を読み取る読取ヘッドと、前記パーコードが表す制 20 御情報に基づいて前記読取ヘッドの動作を制御する制御

手段とを備えたので、操作性を向上することができると いう効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

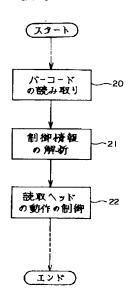
(3)

- 【図1】この発明の実施例1を示す斜視図である。
- 【図2】この発明の実施例1を示す側面図である。
- 【図3】この発明の実施例1とカラーブリンタを示すプロック図である。
- 【図4】この発明の実施例1の読取原稿台紙を示す正面 図である。
- 10 【図 5】この発明の実施例1の動作を示すフローチャートである。
 - 【図6】従来のスキャナ装置を示す斜視図である。 【符号の説明】
 - 1A スキャナ装置
 - 2 カバー
 - 5 原稿
 - 6 読取原稿台紙
 - 7 パーコード
 - 8 読取ヘッド
 - 9 駆動モータ
 - 10 制御基板



—381---

[図5]



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

04-306057

(43)Date of publication of application: 28.10.1992

(51)Int.CI.

HO4N 1/04

7/00 G06K

(21)Application number: 03-070201

(71)Applicant: MITSUBISHI ELECTRIC CORP

(22)Date of filing:

03.04.1991

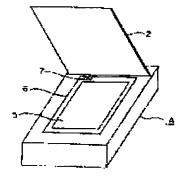
(72)Inventor: KOGA HIDETOSHI

(54) SCANNER

(57)Abstract:

PURPOSE: To simply set various read conditions and to improve the operability.

CONSTITUTION: Lots of read original platen paper sheets 6 on which a car code corresponding to control information is printed in advance are prepared. A proper read original platen paper sheet 6 is selected depending on the kind of an output device and a content of an object original 5 or the like is selected among them. The control information includes position information representing a read range, resolution information corresponding to an output device and rotation information or the like. A bar code 7 of the read original platen paper 6 set to a read face of a scanner 1A is read by a read head. The control information is analyzed by the read bar code. Then based on the control information, a drive motor controls the operation of a read head.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

2/2